



ズワイガニ 令和元年度資源評価結果

日本海系群A海域

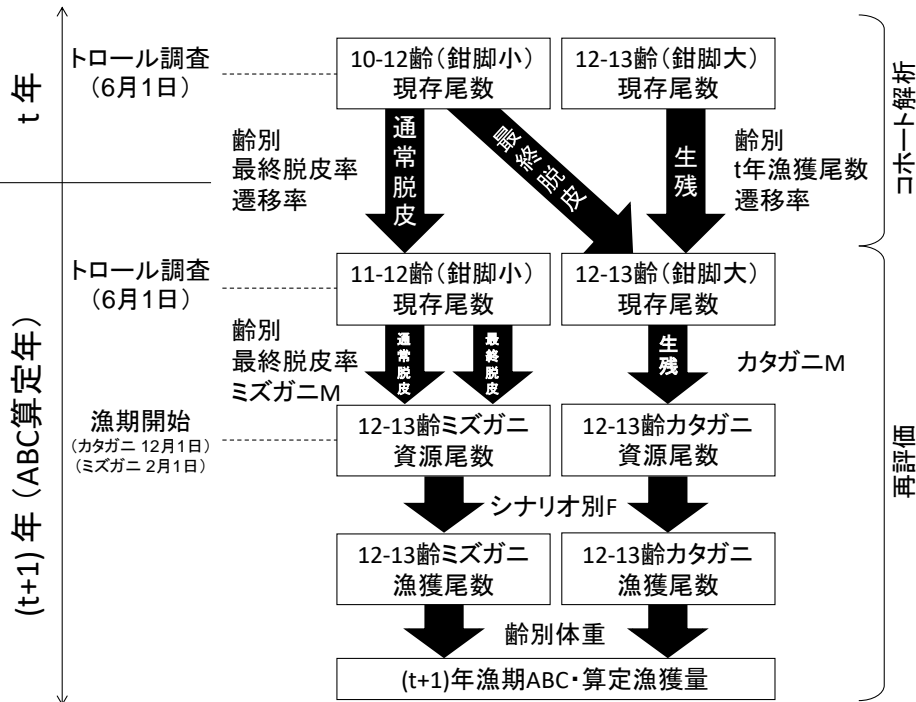


生物学的特性

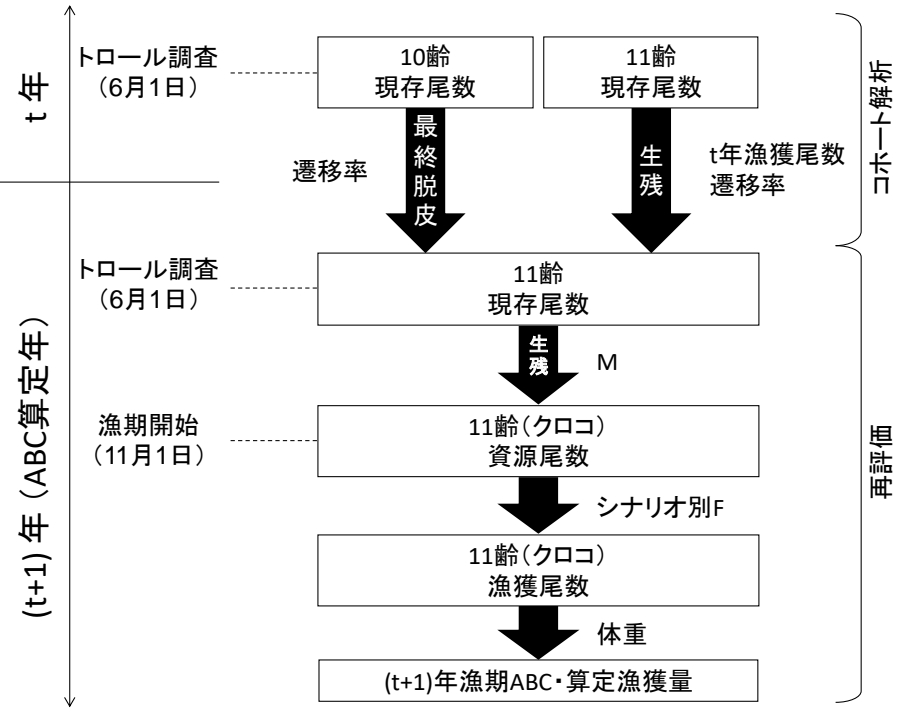
- **寿命**: 10歳以上
- **成熟開始年齢**: 最終脱皮齡期で雄11齡(5%)、12齡(20%)、13齡(100%)、雌11齡(100%)
- **産卵期・産卵場**: 初産卵は夏～秋、経産卵は2～3月、初産では主分布域である水深200～500mのうち浅めの海域
- **食性**: 底生生物を主体に甲殻類、魚類、イカ類、多毛類、貝類、棘皮動物など
- **捕食者**: 小型個体はゲンゲ類、マダラなど

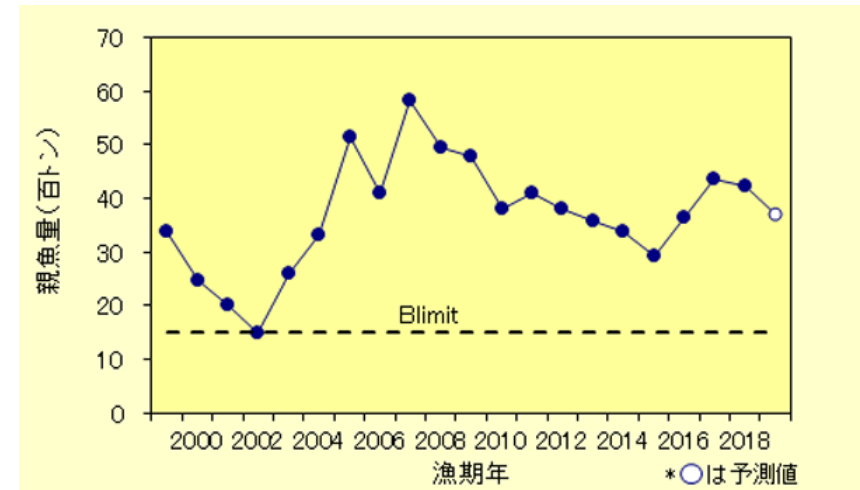
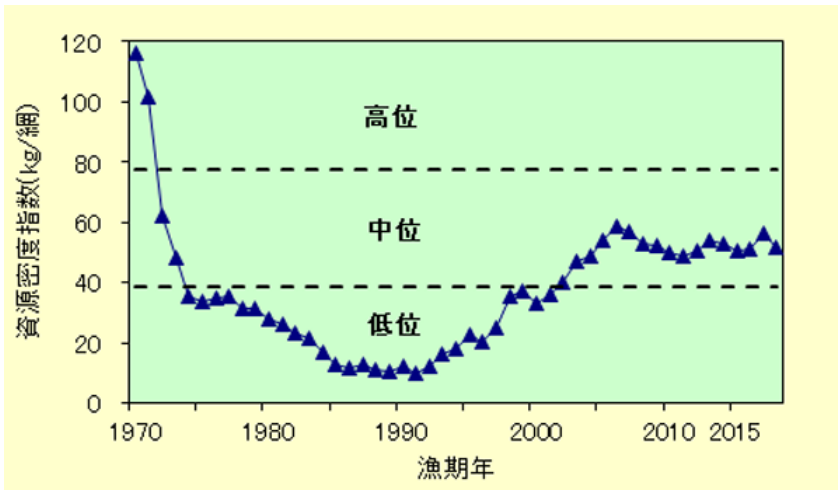
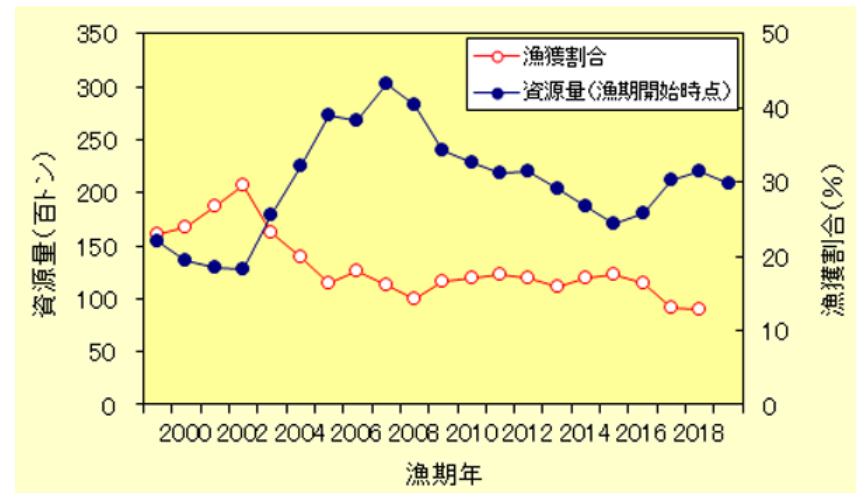
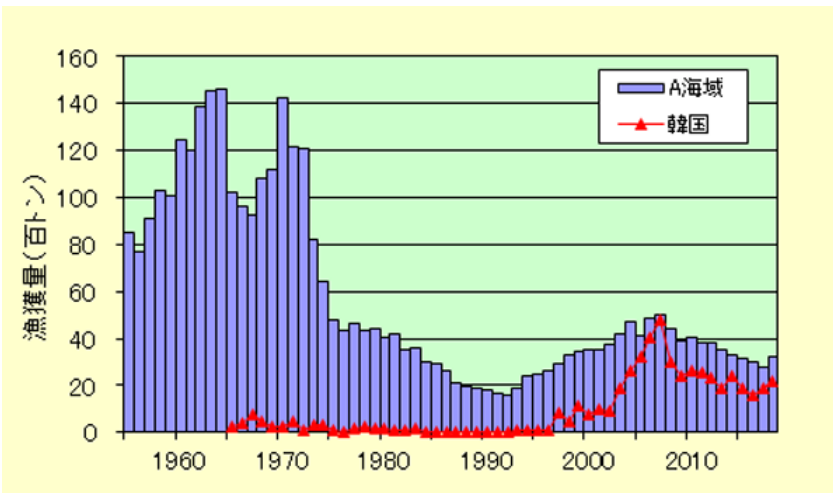
資源評価の流れ

雄



雌





2018年 漁獲量:2,804トン
 2019年 資源量:2.09万吨
 親魚量:3,700トン(Blimit=1,500トン以上)

資源評価のポイント

- 資源水準

高位と中位の境界

沖底の資源密度指数の最高値～0の上位3分の1

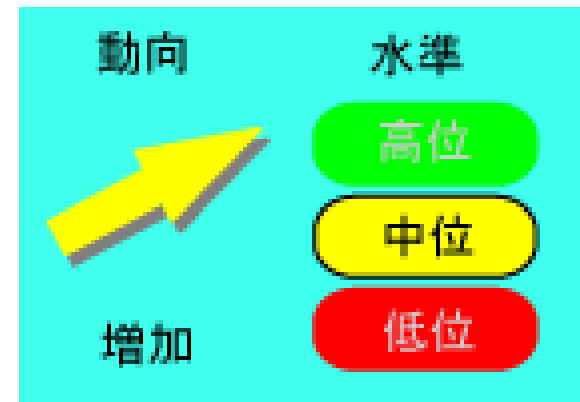
中位と低位の境界

同上の下位3分の1未満

- 資源動向

直近5年の資源量の推移から判断

- 資源水準は中位、動向は増加



2020年ABC

漁獲シナリオ (管理基準)	Target/ Limit	2020年 漁期ABC (雄、 雌) (百トン)	漁獲 割合 (雄、雌) (%)	F値 (ミズガニ、 カタガニ、雌) (現状の F値からの 増減%)	2024年 漁期の 親魚量 (百トン) (80% 区間)	確率評価 (%)		
						2024年 漁期に 2019年 漁期 親魚量 を維持	2024年 漁期に 近年の 平均 親魚量 を維持	2024年 漁期に Blimit を維持
現状の親魚 量の維持* (Fsus1)	Target	23 (15、7)	13 (12、19)	0.14 (0.018、0.478、 0.207) (-24%)	40 (27~55)	54	69	100
	Limit	27 (18、9)	16 (14、23)	0.18 (0.022、0.598、 0.259) (-4%)	37 (25~51)	43	60	100
現状の漁獲 圧 の維持* (Fcurrent)	Target	23 (16、8)	14 (12、19)	0.15 (0.019、0.500、 0.217) (-20%)	39 (27~54)	51	67	100
	Limit	28 (19、9)	17 (15、24)	0.18 (0.023、0.625、 0.271) (±0%)	37 (25~50)	40	57	100
近年の 平均親魚量 の 維持* (Fsus2)	Target	28 (19、10)	17 (15、24)	0.19 (0.024、0.635、 0.275) (+2%)	36 (25~50)	39	57	100
	Limit	34 (22、12)	20 (17、29)	0.23 (0.030、0.794、 0.344) (+27%)	33 (22~46)	28	43	100